

1 運動の目的

広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ること。

2 運動の期間

令和6年9月21日（土）から9月30日（月）までの10日間

※ 交通事故死ゼロを目指す日 9月30日（月）

3 運動の重点

- (1) 反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止
- (2) 夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶
- (3) 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

4 スローガン

「反射材 光って気づいて 事故防止」

5 運動期間中の交通事故発生状況（過去5年）

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
発生件数	61	48	54	46	32
死者数	1	1	1	0	2
傷者数	76	56	64	59	40

6 主な行事予定

- ・ 秋の全国交通安全運動開始式（20日、県庁前、本部・盛岡東署）
- ・ 自転車ヘルメット着用推進リーダー任命式（20日、本部）
- ・ 令和6年度交通安全・防災フェスタにおける一日警察署長委嘱（21日、江釣子ショッピングセンターパル、北上署）
- ・ 浄土の郷交通安全フェア（21日、道の駅ひらいずみ、一関署）
- ・ 第47回岩手・青森県境交通安全推進大会（25日、階上町役場前他、久慈署・青森県警八戸署）
- ・ 通学路における全国一斉街頭指導（30日、県内各署）



自転車ヘルメット着用推進ポスター